

じぶんの町を

第9回 赤い羽根全国ミーティング in やまぐち

良くする会議

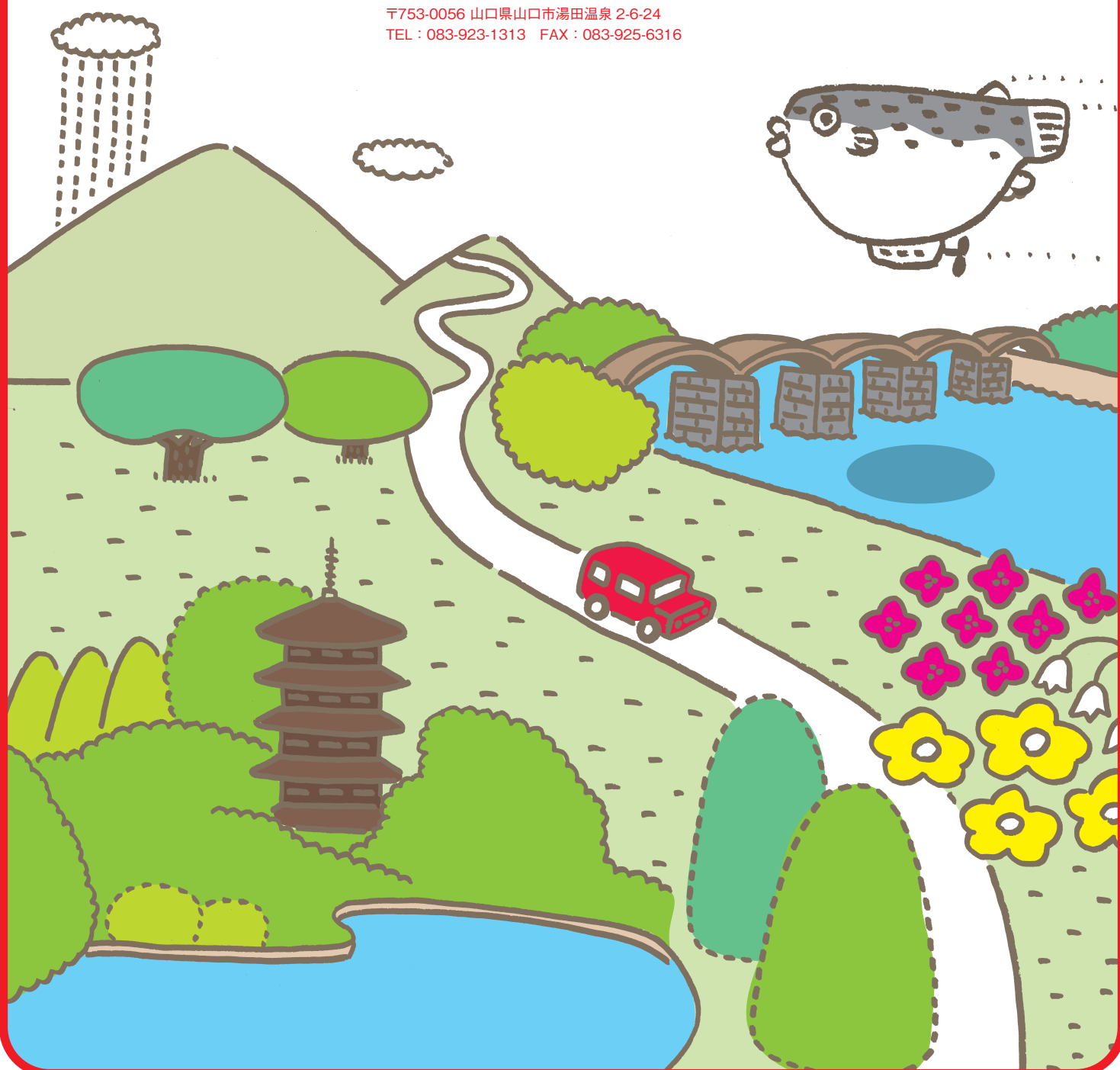


2018 7/12^木 - 13^金

会場 山口県山口市「ホテルニュータナカ」ほか

〒753-0056 山口県山口市湯田温泉 2-6-24

TEL : 083-923-1313 FAX : 083-925-6316



主催 第9回赤い羽根全国ミーティング in やまぐち実行委員会 社会福祉法人 山口県共同募金会 社会福祉法人 中央共同募金会

共催 山口県内各市町社会福祉協議会 社会福祉法人 山口県社会福祉協議会 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

じぶんの町を良くする会議

第9回 赤い羽根全国ミーティング in やまぐち

開催要項

趣旨

赤い羽根全国ミーティングは、共同募金運動に携わる関係者が集い、地域福祉を推進するための共同募金の役割や可能性について話し合い、「地域福祉の充実」と「共同募金運動の再生」の実現に向けた実践につなげることを目的として開催します。

第9回目となる今回は、平成28年2月の共同募金70年答申「参加と協働による『新たなたすけあい』の創造～共同募金における運動性の再生～」及びその推進方策の全国的な推進をテーマとして開催します。

主催 第9回赤い羽根全国ミーティング in やまぐち実行委員会
社会福祉法人 山口県共同募金会
社会福祉法人 中央共同募金会

共催 山口県内各市町社会福祉協議会
社会福祉法人 山口県社会福祉協議会
社会福祉法人 全国社会福祉協議会

後援 山口県、山口市、やまぐち県民活動支援センター

期日 平成30年7月12日（木）～13日（金）

会場 山口県山口市 「ホテルニュータナカ」ほか
〒753-0056 山口県山口市湯田温泉2-6-24
TEL：083-923-1313 / FAX：083-925-6316

参加対象 (1) 市区町村共同募金委員会役職員・委員等
(2) 都道府県共同募金会関係者
(3) 市区町村社会福祉協議会役職員
(4) 都道府県社会福祉協議会関係者
(5) 共同募金への募金等協力団体、共同募金の助成を受けた活動団体
(6) その他関心のある方

参加定員 400名（予定）

参加費 7,000円

プライベート

7/11 水

1日目 ▶ 13:00～18:00 2日目 ▶ 9:30～11:30

50名限定・先着 「世界の共同募金ネットワークとの情報交換」

- ① ユナイテッドウェイについて
- ② 企業との関係構築とコミュニケーション
- ③ 韓国の事例および手法の紹介 ※通訳付き

7/12 木

プログラム(予定)

7/12 木

13:00～15:30 (150分) ▶ 全体会

- ① オープニング
- ② 対談「地域福祉のいま、これからの共同募金」
- ③ パネルディスカッション「運動性の再生に向けた共同募金会と社会福祉協議会の連携(仮)」

15:30～15:45 (15分) ▶ 移動・休憩

15:45～17:45 (120分) ▶ 分科会

- | | |
|------------|---|
| ① 【社協と共募】 | 「地域福祉課題と共同募金の活用～財源としてだけではなく、地域福祉を推進するツールとして活用する共同募金～」 |
| ② 【担い手づくり】 | 「過疎地域の担い手づくり～過疎地域の課題を解決するために～」 |
| ③ 【広報】 | 「共感から参加に繋げるための広報講座—基礎編～伝える力をUP!～」 |
| ④ 【テーマ型募金】 | 「お金を集めるだけじゃない！テーマ型募金の活用術～伝わる、集まる、動き出す。ヒトもマチも変わる。～」 |

18:30～20:30 ▶ 情報交換会

7/13 金

9:00～11:00 (120分) ▶ 分科会

- | | |
|--------|---|
| ⑤ 【基礎】 | 「教えて先輩!! 共同募金の魅力～実践から学ぶ共同募金運動のイロハ～」 |
| ⑥ 【助成】 | 「共同募金の助成が地域を活性化させる～持続可能な活動にするために～」 |
| ⑦ 【広報】 | 「共感から参加に繋げるための広報講座—応用編～伝える場面を増やそう～」 |
| ⑧ 【募金】 | 「見ている先は同じですか？企業の視点と共募の視点～教えます！企業のココロのつかみ方～」 |

11:00～11:10 (10分) ▶ 移動・休憩

11:10～12:30 (80分) ▶ 全体会

12:30 ▶ 閉会

オプションルツアー

7/13 金

13:00

【Aコース】岩国市方面

【Bコース】萩市方面

[要申込み・参加費] ◎詳細はチラシをご覧ください。

プログラム詳細 (予定)

7/12 ■ 13:00 ~ 15:30

全体会

①オープニング (13:00 ~ 13:10)

②対談 (13:10 ~ 14:00)

「地域福祉のいま、これからの共同募金」

皆さんの地域や暮らしにはどんな課題がありますか。共同募金はそうした課題の解決にどのように役立っているのでしょうか。ここでは、地域共生社会の実現に向けて急速に施策化する地域福祉の現状と、その中で共同募金がどのような役割を果たしていけるのか、今後の共同募金の可能性を探ります。

登壇者
(予定) | 上野谷 加代子さん (70年答申推進委員会委員長、同志社大学教授)
| 渋谷 篤男 (中央共同募金会常務理事)

③パネルディスカッション (14:00 ~ 15:30)

「運動性の再生に向けた共同募金会と社会福祉協議会の連携 (仮)」

共同募金70年答申における「運動性の再生」を具現化するために共同募金(委員)会と社会福祉協議会はどのように連携していくのか、地域福祉(支援)計画、地域福祉活動計画における今後の共同募金の位置づけ、社会福祉協議会にとっての共同募金の可能性などについて考えます。

登壇者
(予定) | 澤村 有利生さん (山口県社会福祉協議会常務理事)
| 榎並 直さん (下関市社会福祉協議会地域福祉課長)
| 鷹尾 大英さん (福井県共同募金会主任)
| 高橋 良太さん (全国社会福祉協議会地域福祉部長)
| 阿部 陽一郎 (中央共同募金会事務局長)



7/12 ■ 15:45～17:45

分科会① 社協と共募

地域福祉課題と共同募金の活用

財源としてだけでなく、地域福祉を推進するツールとして活用する共同募金

この分科会では、持続可能な地域福祉活動の実現と、地域福祉活動としての共同募金のあり方、取り組みについて、先駆的事例を紹介しながら、参加者の皆さんの地域に当てはめて考えます。

また、社会福祉協議会職員や共同募金に携わる関係者に、地域福祉活動の推進とそれを支える地域福祉活動としての共同募金の役割を確認してもらおう機会とします。

主な講師

山下 宣和さん（京都府・綾部市社会福祉協議会）
木戸 支奈子さん（山口県・柳井市社会福祉協議会）
平井 庸元さん（全国社会福祉協議会）

ねらい ゴール

- ・共同募金を「財源」として捉えるのではなく、「運動」そのものが地域福祉を推進するツールであることを理解する
- ・地域福祉を推進するツールとしての共同募金を地域で活用する手法を学ぶ

主な 対象者

- ・共同募金で地域福祉を推進したい人
- ・共同募金担当者、社会福祉協議会職員、地域住民等誰でも

分科会② 担い手づくり

過疎地域の担い手づくり 過疎地域の課題を解決するために

地域をどのように活性化させるか!?

地域の課題を解決するために、「どう担い手をつくるか」「どうすれば地域住民に積極的に関わってもらえるか」共同募金運動の活用方法について学びます。

過疎地域では、担い手の不足やコミュニティ形成そのものの難しさから、共同募金運動の展開も都市部と大きく異なります。過疎地域で共同募金運動を進めるため、過疎地域に特化した運動のあり方について考えます。

主な講師

草平 武志さん（山口県立大学社会福祉学部）
三浦 博之さん（山口県・岩国市社会福祉協議会本郷支部）
松本 昌宏さん（栃木県・日光市社会福祉協議会）

ねらい ゴール

地域への関わり方、視点の持ち方について学ぶ

主な 対象者

- ・社会福祉協議会の地域福祉担当職員
- ・地域住民

分科会③ 広報

共感から参加に繋げるための広報講座—基礎編 伝える力をUP！

「共同募金の説明をしてください」と言われて、あなたはどんな内容を説明しますか？

「伝えたいこと」が「伝わる」にはコツがあります。

まずは「共同募金のこと」を整理して、「誰に」「何を」「どんなふうに」伝えると「伝わる」のかを考えてみましょう。

主な講師

田尻 佳史さん（日本NPOセンター）
小柴 徳明さん（富山県・黒部市社会福祉協議会）

ねらい ゴール

- ・ 広報を行ううえでの、基本的な知識・考え方を学ぶ
- ・ 共同募金のことを伝えるコツを手にする

主な 対象者

- ・ 共同募金をうまく説明できなくて困っている人
- ・ 今年度（または最近）から共同募金担当になった人 など

分科会④ テーマ型募金

お金を集めるだけじゃない！テーマ型募金の活用術 伝わる、集まる、動き出す。ヒトもマチも変わる。

「わが町の困りごとを何とかしたい！」そんな思いから地域福祉活動は始まります。でも、社会課題を目の当たりにしても“お金がない”で動けない、あきらめてしまっている人がいます。

テーマを掲げた新しい共同募金には、お金を集めるだけではない効果があります。この分科会では、テーマ型募金を持つ可能性や取り組みの効果、地域の変化を先進事例から学びます。運動性の再生に向けて、一緒に学びませんか？

主な講師

長浜 洋二さん（モジョコンサルティング合同会社）
青山 織衣さん（大阪府・岸和田市社会福祉協議会）
森岡 剛史さん（山口県・岩国市社会福祉協議会）
粟屋 浩さん（山口県・岩国市共同募金委員会）

ねらい ゴール

- ・ 最新の実践事例からテーマの設定、多様な主体の巻き込み方、仲間づくり、募金活動手法を学ぶ
- ・ 社会課題を解決する“喜び”や“楽しさ”を共有し、共同募金が集める機能だけでなくことを知り、社協やNPOへの積極的なアプローチを生み出す

主な 対象者

- ・ 地域を巻き込んで課題を解決したいと思っている人
- ・ 社会福祉協議会職員！

7/13 ■ 9:00 ~ 11:00

分科会⑤ 基礎

教えて先輩!! 共同募金の魅力 実践から学ぶ共同募金運動のイロハ

「共同募金担当になったけど、どのように進めればよいかわからない」「なぜ、社会福祉協議会職員の自分が共同募金の業務を担当するの?」といった疑問や日頃の悩みを、先輩の話聞きながら解消し、共同募金運動の基礎から魅力・やりがい・楽しさについて、新たに共同募金の担当となった参加者の皆さん自身で考えます。

主な講師

池田 秀昭さん (栃木県共同募金会)
堀江 智浩さん (島根県・雲南市社会福祉協議会)
山形 匡則さん (兵庫県・明石市共同募金委員会)

ねらい ゴール

- ・共同募金の基礎知識を得る
- ・社協が共同募金運動に取り組む意義を理解する
- ・共同募金業務の魅力・やりがい・楽しさを学ぶ

主な 対象者

- ・最近共同募金担当になった人

分科会⑥ 助成

共同募金の助成が地域を活性化させる 持続可能な活動にするために

共同募金の助成を活用した住民による支え合い活動の事例を通して、地域住民の皆さんに自分たちも共同募金を活用できることや、助成によって地域を活性化できることを学びます。

主な講師

草平 武志さん (山口県立大学社会福祉学部)
伊藤 美智江さん (山口県・萩市社会福祉協議会むつみ事務所)
和田 仁さん (島根県・雲南市共同募金委員会)

ねらい ゴール

- ・地域への関わり方、視点の持ち方について学ぶ

主な 対象者

- ・過疎地域の共同募金担当者
- ・助成に関わる担当者

分科会⑦ 広報

共感から参加に繋げるための広報講座—応用編 伝える場面を増やそう

共同募金は「いいこと」をたくさんしているのにそれが「伝わっていない」ことが多いのではないのでしょうか。共同募金は集めた地域のために使われていて、自分の身近なところや自分たちの活動に使われているということさえ「知らない人」はたくさんいます。

だったら、まずは多くの人に「知ってもらえる」機会を作ることが大切です。「そんな時間はない」「誰が、どのようにやるの?」みんな悩みは同じです。小さな工夫やアイデア次第で、そんな悩みが解消できるかも!

主な講師

田尻 佳史さん (日本NPOセンター)
小柴 徳明さん (富山県・黒部市社会福祉協議会)

ねらい ゴール

- ・共同募金を伝えるコツを手にする
- ・人を共同募金運動に巻き込んでいくコツを手にする

主な 対象者

- ・共同募金をもっとうまく伝えたいと考えている人
- ・共同募金の役割をたくさんの人に知ってもらうために広報を工夫してみたけど成果が出なくて困っている人

分科会⑧ 募金

見ている先は同じですか? 企業の視点と共募の視点 教えます! 企業のココロのつかみ方

募金の約8割を占める戸別募金が減少の一途をたどる中、企業からの募金に多くの期待が寄せられています。法人募金、職域募金、寄付つき商品、募金箱…赤い羽根が企業と協働するカタチは多様です。しかし、全国的に企業との連携・協働を進める中、企業との関係を構築するノウハウは共有されていません。「断られたらどうしよう」企業に法人募金をお願いする時、“怖い”と感じたことはありませんか? 「企業の敷居は高い」そう思っていないですか?

この分科会では、本業は保険代理店のトップセールスでありながらNPOの資金調達に活躍するプロボノファンドレイザー、赤い羽根の寄付つき商品をお取引先様とのコラボ企画で展開する地域密着型スーパー、企業との協働事例をつくる共同募金担当者、それぞれの視点から企業×赤い羽根の良い関係の構築のシカタについて語り合います。

主な講師

長浜 洋二さん (モジョコンサルティング合同会社)
山野井 哲也さん (山口県・こども明日花プロジェクト)
浅原 朋子さん (山口県・株式会社丸久)
矢澤 秀樹さん (長野県・伊那市共同募金委員会)

ねらい ゴール

- ・企業の立場を知り、恐れることなくアプローチできるモチベーションを高める
- ・企業に行きたい! 関係を築きたい! という前向きな気持ちを生み出す

主な 対象者

- ・企業へのアプローチのしかたを学びたい人や関わり方で悩んでいる人
- ・共同募金を活用した地域貢献のしかたを知りたい企業、担当者の皆さん

7/13 ■ 11:10 ~ 12:30

全体会

運動性の再生に向けて 各分科会のキーワードから

1日目、2日目の分科会で出たキーワードをもとに、共同募金における運動性の再生と今年の共同募金運動に向けた新しい取り組みのヒントを持ち帰ります。

7/11 ■ 13:00 ~ 18:00 7/12 ■ 9:30 ~ 11:30

プライベート【50名限定・先着】

世界の共同募金ネットワークとの情報交換

- ① ユナイテッドウェイについて
- ② 企業との関係構築とコミュニケーション
- ③ 韓国の事例および手法の紹介 ※通訳付き

ユナイテッドウェイ ワールドワイド (UWW) は、米国に本部をおく130年の歴史がある共同募金ネットワークです。米国では、長い歴史の中で、地域の支援方法やファンドレーシングの手法も変化し、現在はその寄付収入の約7割が企業とその従業員からとなっています。

また、韓国共同募金会は、設立20年の若い組織ですが、様々な手法を開発し、毎年成長を続けており、その寄付額は、アメリカ、カナダに続き、世界の共同募金のネットワークで第3位となっています。同じミッションをもった2つの海外の共同募金の事例から、今後の活動のヒントを得ます。

登壇者
(予定)

ビル キッツンさん (UWW 米国西地区担当ディレクター)
永井 裕美子さん (UWW 日本担当ディレクター)
韓国共同募金会

7/13 ■ 13:00

オプションルツアー

- 【Aコース】 岩国市方面 ※新岩国駅着16:55、岩国錦帯橋空港着17:30予定
- 【Bコース】 萩市方面 ※新山口駅着18:00、山口宇部空港着18:50予定

要申込み
参加費

◎詳細はチラシをご覧ください。

実行委員会

谷村 鴻文（下関市共同募金委員会）

田中 芳明（山口市共同募金委員会）

金谷 輝一（萩市共同募金委員会）

栗屋 浩（岩国市共同募金委員会）

伊賀 信之（美祢市共同募金委員会）

栗本 真志（周南市共同募金委員会）

長嶋 賢太（阿武町共同募金委員会）

才本 久美子（やまぐち県民活動支援センター）

大倉 隆雄（山口県社会福祉協議会）

大河原 修（山口県社会福祉協議会）

吉岡 尚志（山口県共同募金会）

高橋 良太（全国社会福祉協議会）

阿部 陽一郎（中央共同募金会）



お問合せ先

「参加・情報交換会・宿泊申込書」の送付、宿泊等の手配について

名鉄観光サービス株式会社山口支店（担当：前田、山根）
〒753-0074 山口県山口市中央3-1-7 ミツイビル2階
電話 ▶ 083-923-2600 / FAX ▶ 083-923-2552
受付時間 ▶ 平日9：00～18：00 土日祝日休業

ミーティングの企画内容について

社会福祉法人 中央共同募金会 運動推進部（担当：笈川、青柳、丁、田中）
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル5階
電話 ▶ 03-3581-3846 / FAX ▶ 03-3581-5755
Eメール ▶ suishin@c.akaihane.or.jp

